

数 量 算 出 表

区分、工種、種別、細別	規 格	算 式	数量	単位	摘要
築堤・護岸					
河川土工					
掘削工					
掘削	土砂	数量計算書【土工・集計数量表】より = 50.2	50	m3	
(掘削)		=	1	m3	
盛土工					
路体(築堤)盛土	施工幅員2.5未満	数量計算書【土工・集計数量表】より = 33.6	30	m3	
(路体(築堤)盛土)		=	1	m3	
残土処理工					
土砂等運搬	現場～小野川ストックヤード 片道運搬距離：1.8km	数量計算書【土工・集計数量表】より = 62.1	60	m3	
(土砂等運搬)		=	1	m3	
法面整形工					
法面整形(盛土)		数量計算書【土工・集計数量表】より = 17.8	20	m2	
(法面整形)		=	1	m2	
法覆護岸工					
作業土工					
床掘り	土質土砂	数量計算書【法覆護岸工・集計数量表】より = 130.9	130	m3	
(床掘り)		=	1	m3	

数 量 算 出 表

区分、工種、種別、細別	規 格	算 式	数量	単位	摘要
埋戻し		数量計算書【法覆護岸工・集計数量表】より = 30.3	30	m3	
(埋戻し)		=	1	m3	
多自然護岸工					
かごマット(多段積型)		数量計算書【法覆護岸工・集計数量表】より 最上部 一般部 根固め部 19.7 m2 + 78.3 m2 + 19.5 m2 = 117.5	118	m2	
(かごマット工(多段積み型))		=	1	m2	
捨石工		数量計算書【法覆護岸工・集計数量表】より = 19.2	19	m3	
(捨石)		=	1	m3	
(捨石(材料費))		=	1.21	m3	
仮設工					
工事用道路工					
敷鉄板		数量計算書【仮設工・集計数量表】より 9.29 m2/枚 × 215枚 = 1,997.4	1,997	m2	
(敷鉄板設置・撤去)		=	1	m2	
(敷鉄板賃料)		=	0.108	枚	
土木シート		数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 2,721.8	2,720	m2	
(土木シート(設置))		=	1	m2	
(土木シート(撤去))		=	1	m2	

数 量 算 出 表

区分、工種、種別、細別	規 格	算 式	数量	単位	摘要
廃プラスチック運搬	現場～香取産資源 片道運搬距離：7.2km	数量計算書【仮設工・集計数量表】より (土のう袋) (土木シート) (5.2kg/袋×1,439袋)/1,000+(110g/m ² ×2,721m ²)/1,000,000 = 7.8	8	t	
(現場発生品及び支給品運搬)		=	1	t	
(現場発生品及び支給品積込・荷卸)		=	1	t	
廃プラスチック処分		同上 = 7.8	8	t	
(処分費)		=	1	t	
仮設排水工					
仮設排水	φ1000	数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 7.0	7	m	
(暗渠排水管)		=	1	m	
仮設排水	φ900	数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 8.0	8	m	
(暗渠排水管)		=	1	m	
仮設排水	φ800	数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 12.6	13	m	
(暗渠排水管)		=	1	m	
土のう	製作・設置	数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 1,439.0	1,439	袋	
(土のうエ)		=	1	袋	
土のう	撤去	数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 1,439.0	1,439	袋	

数 量 算 出 表

区分、工種、種別、細別	規 格	算 式	数量	単位	摘要
水替工					
ポンプ排水		数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 1.0	1	式	
(ポンプ設置・撤去)		=	1	箇所	
(ポンプ運転)		=	10	日	
土留・仮締切土					
鋼矢板		数量計算書【仮設工・集計数量表】より = 220.0	220	枚	
(パイプロハンマ施工による 鋼矢板打込み)		=	1	枚	
(パイプロハンマ施工による 鋼矢板引抜き)		=	1	枚	
(鋼矢板賃料(普通鋼矢板))		=	1	枚	
撤去工					
構造物取壊し工					
コンクリート構造物取壊し工		数量計算書【撤去工・集計数量表】より = 9.1	9	m3	
(構造物とりこわし)		=	1	m3	
殻運搬工					
殻運搬	現場～片野建設 片道運搬距離: 4.3km	数量計算書【撤去工・集計数量表】より = 9.1	9	m3	
(殻運搬)		=	1	m3	

数 量 算 出 表

区分、工種、種別、細別	規 格	算 式	数量	単位	摘要
殻処分工					
殻処分		数量計算書【撤去工・集計数量表】より = 22.8	23	t	
(処分費)		=	1	t	
交通管理工					
交通誘導警備員		= 1	1	式	
(交通誘導警備員B)		=	30	人日	
共通仮設					
共通仮設費(積上分)					
運搬費					
重建設機械分解組立輸送費		= 1.0	1	回	
重建設機械分解組立輸送		=	1	回	
仮設材運搬費	敷鉄板 現場～香取土木事務所 片道運搬距離:3.4km	215 枚 × 1.604 t/枚 = 344.9	345	t	
(仮設材等(鋼矢板, H形鋼, 覆工板, 敷鉄板等)の運搬)		(往復分) 1 t/回 × 2 回 =	2	t	
(仮設材等(鋼矢板, H形鋼, 覆工板, 敷鉄板等)の積込み, 取卸し費)		=	1	t	
仮設材運搬費	鋼矢板 現場～香取土木事務所 片道運搬距離:3.4km	長さ 重量 (220 枚 × 10.0 m × 48.0 kg/m) ÷ 1,000 = 105.6	106	t	
(仮設材等(鋼矢板, H形鋼, 覆工板, 敷鉄板等)の運搬)		(往復分) 1 t/回 × 2 回 =	2	t	
(仮設材等(鋼矢板, H形鋼, 覆工板, 敷鉄板等)の積込み、取卸し費)		=	1	t	

数 量 算 出 表

区分、工種、種別、細別	規 格	算 式	数量	単位	摘要
役務費					
借地料		= 1	1	式	
(借地料(一式入力))		=	1	式	

数量総括表

工種 (レベル2)	種別 (レベル3)	細別 (レベル4)	規格 (レベル5)	単位	数量	摘要
土工	掘削工	土砂		m3	50.2	
	盛土工	土砂:発生土		m3	33.6	
	残土運搬工	土砂		m3	62.1	
	法面整形工	盛土法面整形		m2	17.8	
法覆護岸工	作業土工	床掘(土砂)		m3	130.9	
		埋戻し(土砂)		m3	30.3	
	かごマット	多段積型	最上部	m2	19.7	
			一般部	m2	78.3	
			根固め部	m2	19.5	
	吸出し防止材			m2	211.2	
	捨石工	捨石	割栗石	m3	19.2	
仮設工	工事用道路工	敷鉄板		枚	215	
		土木安定シート		m2	2721.8	
	仮設排水工	コルゲート管	φ 1000	m	7.0	
			φ 900	m	8.0	
			φ 800	m	12.6	
		土のう		袋	1439	
		残土流用(土のう)		m3	43.2	
	水替工			式	1.0	
	仮締切工		鋼矢板Ⅱ型	枚	220	
撤去工	構造物取壊し工	コンクリート構造物取壊し	コンクリート矢板護岸	m3	9.1	
	殻運搬工	鉄筋コンクリート廃材		m3	9.1	
	殻処分工	鉄筋コンクリート廃材		t	22.8	

土工 集計数量調書

[illegible]

法覆護岸工 集計数量調書

[illegible]

仮設工 集計数量調書

[illegible]

撤去工 集計数量調書

[illegible]

土工 数量計算書

種 別	計 算 式	数 量
土工		
掘削工	(土砂) $V = (\text{土工 数量計算表より}) =$	50.2 m3
盛土工	(土砂) $V = (\text{土工 数量計算表より}) =$	33.6 m3
残土運搬工	(土砂) $v1 = 50.2 \text{ m3} \quad (\text{土工 掘削工と同値})$ $v2 = 130.9 \text{ m3} \quad (\text{法覆護岸工 作業土工 床掘と同値})$ $v3 = 33.6 \text{ m3} \quad (\text{土工 盛土工と同値})$ $v4 = 30.3 \text{ m3} \quad (\text{法覆護岸工 作業土工 埋戻しと同値})$ $v5 = 43.2 \text{ m3} \quad (\text{仮設工 仮設排水工 残土流用(土のう)と同値})$ $V = 50.2 + 130.9 - (33.6 + 30.3 + 43.2) \div 0.9 =$	62.1 m3
法面整形工	(盛土法面整形) $A = (\text{土工 数量計算表より}) =$	17.8 m2

法覆護岸工 数量計算書(1/2)

種 別	計 算 式	数 量
法覆護岸工		
作業土工		
床掘	(土砂) $V = (\text{法覆護岸工 数量計算表(1/2)より}) =$	130.9 m3
埋戻し	(土砂) $V = (\text{法覆護岸工 数量計算表(1/2)より}) =$	30.3 m3
かごマット	(多段積型 最上部:かごマット展開図より) ≪右岸:No.186～No.186+18.321≫ $a1 = \{ (7.62+7.61) \div 2 + (4.80+4.79) \div 2 + (6.29+6.29) \div 2 \} \times 0.50$ $= 9.4 \text{ m2}$ ≪右岸:No.186+19.925～No.188≫ $a2 = \{ (10.32+10.31) \div 2 + (10.25+10.23) \div 2 \} \times 0.50$ $= 10.3 \text{ m2}$ ≪合計(面積)≫ $A = 9.40 + 10.30 =$	19.7 m2
	(多段積型 一般部:かごマット展開図より) ≪右岸:No.186～No.186+18.321≫ $a1 = \{ (7.61+7.58) \div 2 + (4.79+4.76) \div 2 + (6.29+6.26) \div 2 \} \times 2.00$ $= 37.3 \text{ m2}$ ≪右岸:No.186+19.925～No.188≫ $a2 = \{ (10.31+10.28) \div 2 + (10.23+10.15) \div 2 \} \times 2.00$ $= 41.0 \text{ m2}$ ≪合計(面積)≫ $A = 37.30 + 41.00 =$	78.3 m2

法覆護岸工 数量計算書(2/2)

種 別	計 算 式	数 量
法覆護岸工		
かごマット	(多段積型 根固め部:かごマット展開図より) 《右岸:No.186～No.186+18.321》 $a1 = \{ (7.55 + 7.55) \div 2 + (4.72 + 4.72) \div 2 + (6.23 + 6.23) \div 2 \} \times 0.50$ $= 9.3 \text{ m}^2$ 《右岸:No.186+19.925～No.188》 $a2 = \{ (10.25 + 10.25) \div 2 + (10.06 + 10.06) \div 2 \} \times 0.50$ $= 10.2 \text{ m}^2$ 《合計(面積)》 $A = 9.30 + 10.20 = 19.5 \text{ m}^2$	
吸出し防止材	$A = (\text{法覆護岸工 数量計算表(1/2)より}) = 211.2 \text{ m}^2$	
捨石工	(捨石:割栗石) $V = (\text{法覆護岸工 数量計算表(2/2)より}) = 19.2 \text{ m}^3$	

仮設工 数量計算書

種 別	計 算 式	数 量
仮設工		
工事用道路工	(敷鉄板:1524×6096) (仮設平面図(1)(2)より) $N = \frac{1524 \times 6096}{10000} = 215$	215 枚
	(土木安定シート) (仮設平面図(1)(2)より) $N = \frac{2721.8 \times 1000}{1000} = 2721.8$	2721.8 m ²
仮設排水工	(コルゲート管: φ 1000) $N = \frac{7.0 \times 1000}{1000} = 7.0$	7.0 m
	(コルゲート管: φ 900) $N = \frac{8.0 \times 900}{900} = 8.0$	8.0 m
	(コルゲート管: φ 800) $N = \frac{12.6 \times 800}{800} = 12.6$	12.6 m
	(土のう:仮設数量計算書(土のう、コルゲート管)(1/3),(2/3),(3/3)より) $N = 469 + 230 + 740 = 1439$	1439 袋
	(残土流用(土のう):仮設数量計算書(土のう、コルゲート管)(1/3),(2/3),(3/3)より) $V = 14.1 + 6.9 + 22.2 = 43.2$	43.2 m ³
仮締切工	(鋼矢板Ⅱ型) (仮設図より) $N = (100 + 10) \times 2 = 220$	220 枚

撤去工 数量計算書

種 別	計 算 式	数 量
撤去工		
構造物取壊し工	(既設コンクリート矢板護岸) V = (撤去数量計算書(既設コンクリート矢板護岸)より) =	9.1 m3
殻運搬工	(鉄筋コンクリート廃材) V = (撤去数量計算書(既設コンクリート矢板護岸)より) =	9.1 m3
殻処分工	(鉄筋コンクリート廃材) T = (撤去数量計算書(既設コンクリート矢板護岸)より) =	22.8 t

土工 数量計算表

[illegible]

※1:[No.186+18.321]及び[No.186+19.925]の値は工区内における最寄測点の[No.187+0.000]を参照

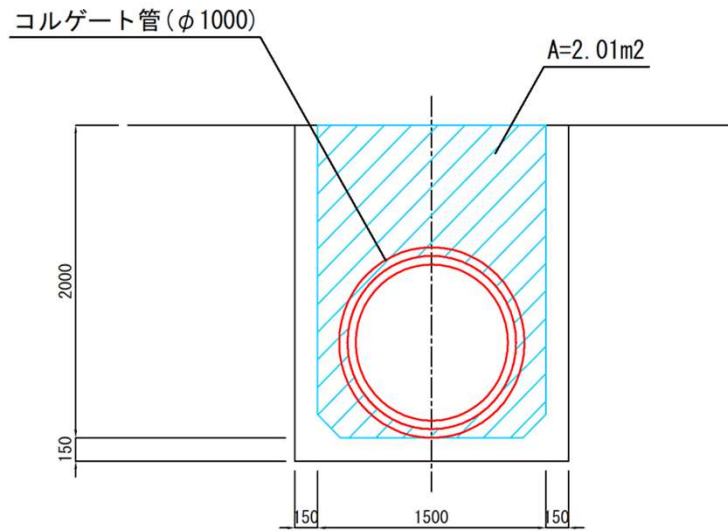
法覆護岸工 数量計算表(1/2)

[illegible]

※1:[No.186+18.321]及び[No.186+19.925]の値は工区内における最寄測点の[No.187+0.000]を参照

仮設数量計算書(土のう、コルゲート管)(1/3)

根 拋 図

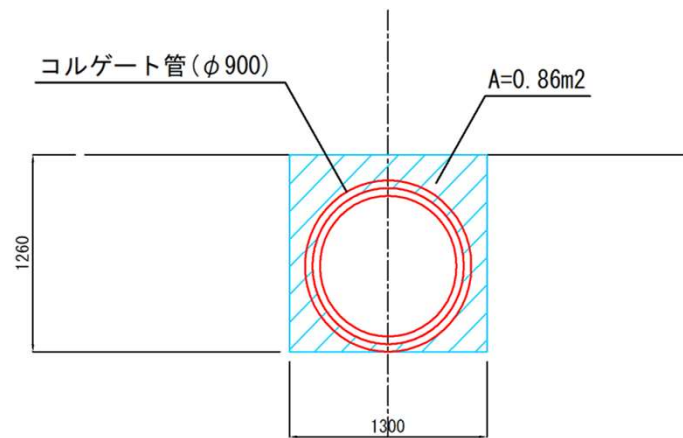


一式(L=7.0m)当たり

[illegible]

仮設数量計算書(土のう、コルゲート管)(2/3)

根 拋 図

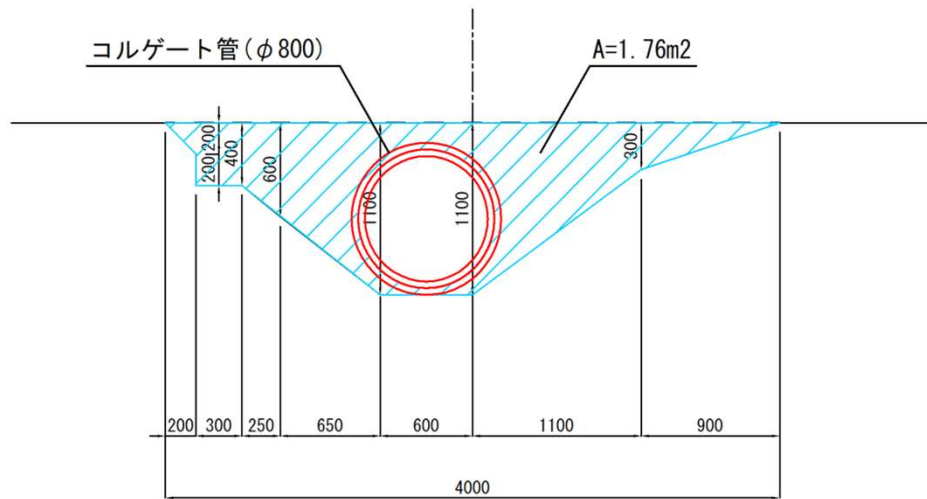


一式(L=8.0m)当たり

[illegible]

仮設数量計算書(土のう、コルゲート管)(3/3)

根 拋 図

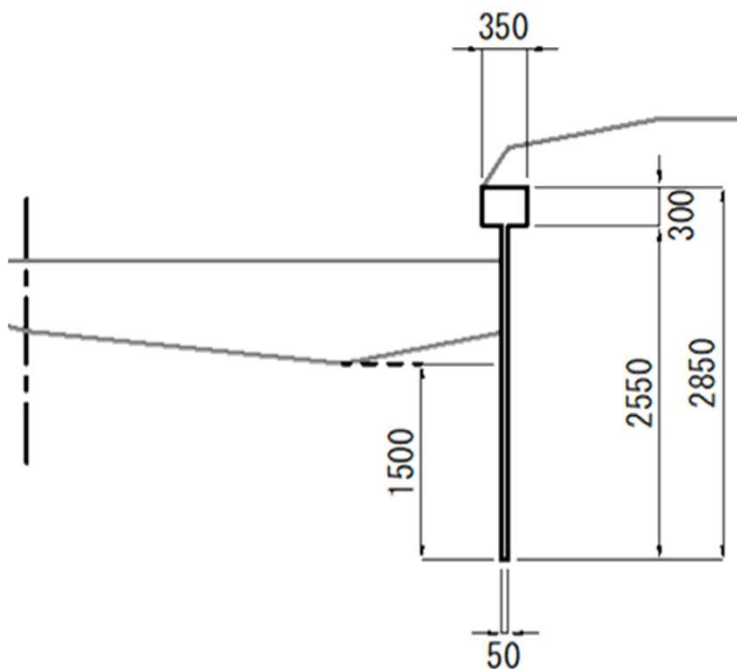


一式(L=12.6m)当たり

[illegible]

撤去数量計算書(既設コンクリート矢板護岸)

根 拋 図



※高さは対象範囲内で最も深い断面(No.188)の高さを基に、根入りをH=1.50mと推定。

厚さは現地踏査結果から50mmと推定。

一式当たり

[illegible]